

第39回日本医用マススペクトル学会年会

会期：2014年10月16日(木)・17日(金)

会場：三井ガーデンホテル千葉 (<http://www.gardenhotels.co.jp/chiba/>)

年会長：野村 文夫 (千葉大学大学院医学研究院)

招待講演：10月17日(金)午後

平野 久 (横浜市立大学 先端医科学研究センター)

「分析技術の発達によってみえてきた翻訳後修飾異常と疾患」

教育講演1：10月16日(木)午後

東 達也 (東京理科大学 薬学部)

「低分子化合物のLC/ESI-MS/MS用誘導体化：検出感度の向上と構造微小差の弁別」

教育講演2：10月16日(木)午後

Dayan Goodenowe (Phenomenome Discoveries Inc., Canada)

「Incorporating Mass Spectrometry into Routine Clinical Chemistry Laboratories:
Challenges and Opportunities」

シンポジウム1：10月16日(木)午前

「タンデムマスを導入した新生児マススクリーニングの現状と課題」

オーガナイザー：山口 清次 (島根大学医学部 小児科)

シンポジウム2：10月16日(木)午後

「質量分析による薬物毒物の中毒診断の現状と展望」

オーガナイザー：五十嵐一雄 (一般社団法人 医薬分析協会)

シンポジウム3：10月17日(金)午前

「MALDI-TOF MSによる病原微生物の迅速同定の最前線」

オーガナイザー：中西 豊文 (大阪医科大学 臨床検査医学)

ポスター発表：演題番号が奇数 10月16日(木)午後

演題番号が偶数 10月17日(金)午後

モーニング・ランチョンセミナー 計6件：10月16日(木)・17日(金)

テクニカルワークショップ

：10月17日(金)午後

出展企業約20社による 「質量分析技術関連の最新機器および技術の紹介」



年会・講習会事務局

千葉市中央区亥鼻1-8-1 千葉大学医学部本館1F

TEL：043-226-2170 FAX：043-226-2169

E-mail：jsbms39.gim.chiba@gmail.com

